

放射線治療の副作用と 放射線治療中の生活について

昭和大学横浜市北部病院 放射線治療科
看護師 濱口恵美子

2024年6月20日



昭和大学
SHOWA University

がんに対する放射線治療

- ・がん細胞の遺伝子にダメージを与え、がんを小さくする、活動を抑える
- ・痛みや熱さは感じない
- ・放射線が当たる時間は1～2分間くらい
- ・1週間に5回まで（土日祝日は原則お休み）

放射線治療を受ける前に

- ① 主治医、放射線治療科医と話し合う
 - ご家族やご友人の同席も可能
 - 主治医が放射線治療科の予約を取る
- ② 放射線治療科医と話す内容
 - 得られる効果
 - 副作用の種類、程度
 - ほかの治療方法との比較
 - 放射線治療期間、放射線治療開始日 など



放射線治療までの流れ

③(放射線治療科の)看護師と話す

- ・日常生活の注意点
- ・通院時間を決める

④CT撮影を受ける

- ・放射線の当て方を決めるための撮影
- ・飲食制限なし 造影剤は使わない
- ・放射線治療を受けるときの姿勢を決める

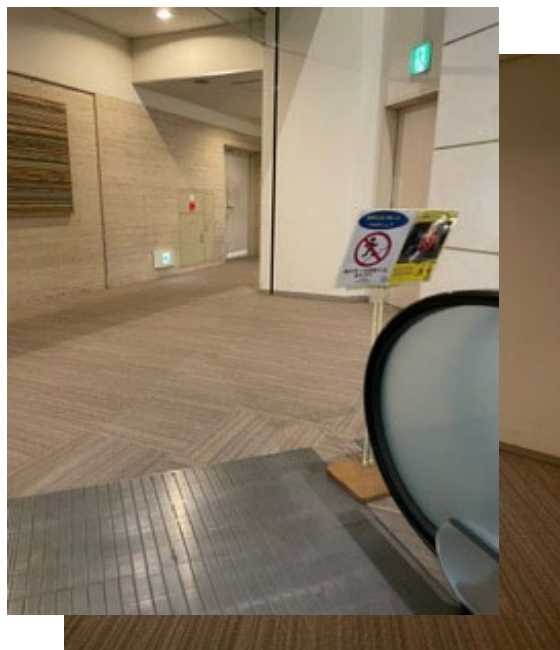
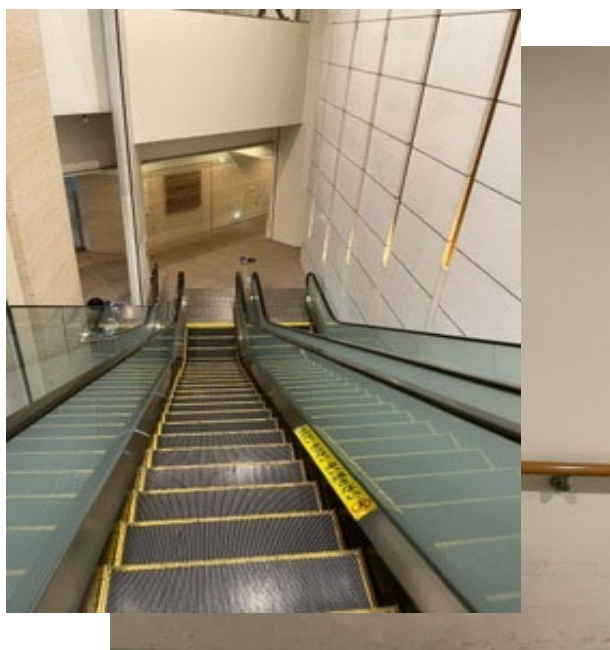


⑤放射線治療開始

- ・放射線治療日までほとんど制限なし

1日の流れ(来院～会計)

来院 → 再来機で受付 → 放射線(治療)受付



1日の流れ

着替え → 待合室で過ごす → 声がかかって入室

靴を脱いで寝台へ → CT撮影時の姿勢になる



1日の流れ

動かず待つ → 始めますと声がかかる → そのまま

スタッフが入ってくる(終わり) → 着替え → 会計



部位別の副作用（例）

頭、脳

- ・頭髪が抜ける
- ・記憶力、計算力低下

眼、鼻、耳

- ・乾く
- ・中耳炎



骨盤部 背中の骨

- ・めまい
- ・貧血
- ・血が止まりにくい

※症状に気づいたら必ず当院へ連絡してください

部位別の副作用（例）

首、甲状腺、のど、食道

- ・めまい ・体力低下
- ・のどが痛い ・声がかすれる
- ・食事や飲み物の通りが悪い、痛い



肺、気管支

- ・咳が出る、増える
- ・動くと苦しい



部位別の副作用（例）

胃 腸

・食欲低下 ・軟便～下痢 ・頻便 ・肛門痛

※ご遠慮いただきたい食事

お刺身、ユッケ、ローストビーフなどの生もの
多量の乳製品 消化の悪いもの 揚げ物 など

前立腺 膀胱 子宮

・頻尿 ・排尿時痛 ・残尿感
・腸炎 ・下腹部の違和感



放射線治療の副作用

①放射線宿酔(ほうしゃせんしゅくすい)

疲れやすい 頭痛 食欲低下 など

ほとんどの方は症状が出現しない

休息をとる 頭痛薬を飲む 少しがんばって食べる

②放射線性皮膚炎

赤くなる 色素沈着になる 乾燥する など

ただれたり皮がむけることはほとんどない

放射線を当てているところは優しく洗う

処方された軟膏やクリームを使う

放射線治療の副作用

③二次性発がん

放射線によって正常な細胞が悪い細胞に変換されることで起こる

10～20年先の話… 30万～500万人に1人…
統計がとれない
早期発見、早期治療で予防

放射線治療の副作用

④脱毛

放射線が当たった量によっては抜けても生えてくる

放射線が当たってないところは抜けない

⑤骨への影響

骨折しやすくなる

強い衝撃に注意が必要

放射線治療終了後に症状が出現したら

放射線治療科に連絡

放射線治療が終わっていても、放射線治療に関係しているか分からなくても連絡可能

主治医、看護師に相談

「次の診察まで様子みよう」とはせず、気になることや気づいたことは相談

病院へ電話



日常生活について

普段と同じ生活を送れますが、注意点もあります。

放射線治療開始から終了2週間後まで禁止

喫煙 飲酒 サウナ プール 入浴剤

ダイエットや暴飲暴食（5kg以上の体重変化）

放射線治療開始から終了2週間後まで要相談

マッサージ 鍼灸 指圧 整体 エステ

ワクチン接種 内視鏡検査 など

放射線治療に関するよくある質問(1)

〈質問〉

毎日治療を受けなければならないですか？
途中でやめるとどうなりますか？



〈回答〉

医師より説明を受けた放射線量は、病気を治療するために必要な放射線量です。連日、治療を受けることで効果を得るため、放射線治療期間中はできるだけ休まず来てください。

体調不良や急用などの場合は、放射線治療科へご連絡ください。

放射線治療に関するよくある質問(2)

〈質問〉

服装はどのようなものが良いですか？



〈回答〉

通院時の服装は何でも大丈夫です。

放射線が当たるところには柔らかい素材がおすすめです。

〈質問〉

小さい子供や高齢者と一緒に生活していいですか？

〈回答〉

問題ありません。いつも通り過ごしてください。



放射線治療に関するよくある質問(2)

〈質問〉

費用面が心配です。

〈回答〉

放射線治療の多くは保険適用での治療です。保険適用の治療は、「高額医療制度」の対象となるので手続きを確認しておくといでしょう。

※ 休業手当など社会資源については、がん相談支援センターなどで相談出来ます。

がん相談支援センターを ご利用ください。



□がん専門相談員が患者さんやご家族のがんに関する様々な質問や相談にお答えする窓口です。

□昭和大学横浜市北部病院
がん相談支援センター

電話 045-949-7000（代）（内線）7205

対応は、平日8:30～17:00

ご相談は無料です

当院に通院していない方も相談出来ます。

医療従事者からの相談もできます



昭和大学
SHOWA University